



第158号

平成24年5月1日
小松市史編纂事務局
へんさんしつ便り

へんさんしつ

新緑の五月、一年で一番過ごしやすい季節になりました。今年は四月に入っても雪が降ったのでどうなることかと思いましたが、ちゃんと春は来てくれましたね。四月中旬、桜がいつせいに咲き始め、あつと言う間に満開に。芦城公園の桜を見に行きましたがとても綺麗でした。木が密集しているので見上げるとまるで桜の天井のよう。皆さんは今年どんな桜の思い出ができたでしょうか。

さて、五月は藤や薔薇が咲き、また美しい景色を見せてくれます。まさに薫風の名がふさわしい季節ですね。田植えの時期でもあるのでお忙しい方も多いと思いますがお体に気をつけてお過ごしください。

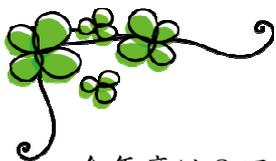
☆☆☆市史編纂事務局の開室日が変わりました☆☆☆

開室日：火曜日～金曜日(10時～17時)※祝日はお休みです。

以前は土曜日も開室していましたが、今年度からお休みにになりました。皆様にはご迷惑をおかけしますがご了承願います。ご不明な点などございましたらお気軽にお問い合わせください。

小松市史編纂担当 TEL：0761-24-8120(教育委員会教育庶務課)

小松市史編纂事務局 TEL：0761-24-5315



平成24年度市史講座



今年度は2回を予定していますが、1回目は奥の細道サミット開催にちなみ、『小松の俳諧について』を7月ごろに予定しています。日程・講師等決まり次第、追ってお知らせいたします。※奥の細道サミット：松尾芭蕉が奥の細道で歩いた地域が加盟しており、その地で持ち回りで開催されているサミット。今年は小松市で行われることになりました。当市では初めての開催です。【日程・場所】平成24年9月29日(土)うらら大ホール

お旅祭りの季節がやってきました。今年の開催日は5月11日(金)～14日(月)です。

お旅祭りといえば曳山。曳山は明和3年(1766)に始まったとの記録があり、初めは近江長浜の曳山を模してつくられていました。この頃の曳山は平台でしたが、小松の大工がより豪華なものにしようと改良を重ね、現在のような高樓式の曳山が出来上がりました。兎橋神社と本折日吉神社の氏子町から、十数基出た時代もありましたが、寛政年間の終わりまでに八基となり、文化10年(1813)には二基加わり、幕末から昭和初期まで十基ありました。しかし昭和5年の橋北の大火で松任町、7年の橋南の大火で東町の曳山が焼失してしまいます。(参照『新修小松市史 資料編5 曳山』)／※年号：明和→安永→天明→寛政→享和→文化

現存している八基の曳山は平成13年7月、石川県指定無形民俗文化財に指定されました。今年度は5月12日に**八基曳揃え**があります。曳山八基が勢揃いするのは一年でこの時だけ。必見です！また、こまつ芸術劇場「うらら」では、**寺町の曳山**が常設され、一年間いつでも見られます。

祭りのメインとなる曳山子供歌舞伎、今年の当番町は西町と材木町です。

西町は『しんさく かぶき きよもりにゆうどうぼとけのおんまえ にしはちじょうやかたのだん新作歌舞伎 清盛入道 仏御前 西八条館之段』を、

材木町は『ちゅうしんこうしゃくまくずがはら たくべえじょうしだん忠臣講釈真葛ヶ原 宅兵衛上使の段』を上演します。

清盛・仏御前も忠臣蔵も慣れ親しんだ題材なだけにどのように演じられるのかとっても気になりますね！

既刊『新修小松市史』の紹介～資料編5 曳山～編

口絵 八町曳山の特徴と資料をカラー写真で掲載

第1章 小松の発展と産土社 第2章 曳山の成立と特色

第3章 子供狂言の変遷 第4章 曳山を動かす人々

第5章 浄瑠璃と囃子

第6章 曳山の資料（上演年代・演目一覧、目で見える曳山あれこれ等）

付録 CD-ROM 映像で見る小松の曳山



『新修小松市史 資料編5 曳山』

カバー写真／八基曳揃の様子

第2章・第2節の曳山データ表のページには各町の曳山の製作年、

屋根、舞台、楽屋にどのような装飾が施されているかなど細かく記載されています。さらに各曳山の側面図、正面図、背面図が掲載されているので、複雑そうに見える構造も分かりやすいです。第6章・第3節は全て写真（モノクロ）で明治・大正時代の曳山や組み立ての様子などが掲載されています。どの章も貴重な史料や興味深い調査結果、解説が満載です。また、付録のCD-ROMには子供歌舞伎の名場面も収録されています。

お旅祭りをさらに楽しむ為に『小松市史 資料編5 曳山』を是非ご一読ください☆

『新修小松市史 資料編5 曳山』定価：5,000円 / お問い合わせは下記、小松市史編集担当までお願いします。

<5月のカレンダー>



日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

◎開室時間：午前10時～午後5時

■は小松市史編集事務局の休室日、□日付は小松市立図書館の休館日です。

小松市史編集担当(小松市教育委員会教育庶務課)

- ・住所 〒923-8650 小松市小馬出町 91 番地
- ・TEL 0761(24)8120 / ・FAX 0761(23)3563

小松市史編集事務局 (小松市立図書館 2階)

- ・住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19
- ・TEL 0761(24)5315 / ・FAX 0761(22)9763
- ・URL <http://www.city.komatsu.lg.jp/shishihensan/index.html>
- ・E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・休室日 土曜日/日曜日/月曜日/祝日/祝日の翌日

